

令和7年11月10日（月）
文化観光スポーツ部文化振興課
担当：山川、坪田
外線：076-225-1371 内線：3841、3846

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨復興支援事業
「ひと、能登、アート。」特別展の開会式及び記者内覧会の開催について

11月15日（土）に開幕する令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨復興支援事業「ひと、能登、アート。」特別展の開会式と記者内覧会を下記のとおり開催しますので、取材、情報発信等にご協力いただきますようお願い申し上げます。

取材を希望される方は、別紙をご参照の上、11月13日（木）午前中までに、別紙返信状に必要事項を記載の上、メールもしくはFAXにてご提出をお願いいたします。

●開会式

1 日 時

令和7年11月15日（土）9：30～10：00

※この後30分程度の内覧会を実施

2 会 場

石川県立美術館1階企画展示室前

3 次 第

- （1）開 式
- （2）主催者挨拶
- （3）共催者挨拶
- （4）来賓祝辞
- （5）来賓（県議）紹介
- （6）主催者紹介
- （7）テープカット
- （8）閉 式

●記者内覧会

1 日 時

令和7年11月14日（金）15：30～16：30

2 会 場

石川県立美術館1階企画展示室等（受付：石川県立美術館講義室前）

※詳細は別紙をご覧ください。

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨復興支援事業 「ひと、能登、アート。」特別展 記者内覧会のご案内

令和6年1月に発生した能登半島地震、さらに9月の奥能登地域における豪雨災害により被災された皆様に寄り添うべく、復興を支援する想いを込めた展覧会です。

東京国立博物館をはじめ、その趣旨に賛同する約30の博物館・美術館などが、所有する「文化財（アート）」を自ら選び、それぞれのメッセージを託して出品します。

縄文時代の土偶から、浮世絵、そして現代アートまで、国宝、重要文化財などを含む約80件が石川県立美術館、金沢21世紀美術館、国立工芸館に集結します。

数百年の時を重ねて大切に守り伝えられてきた文化財の数々は、自然災害が絶え間なく襲う日本において、時に人々の安らぎの心を求める強い祈りが込められて造られてきたものです。そうした想いの詰まった文化財を、被災された皆様への励ましのメッセージとすることを目指します。



つきましては、本展開催に先立ち、下記のとおり記者内覧会を開催いたします。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただき、取材・情報発信等にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

▼日時 令和7年11月14日（金）15時30分～16時30分

▼受付 石川県立美術館講義室（金沢市出羽町2番1号）

▼内容 15時30分 概要説明・質疑応答
15時45分 1階企画展示室へ移動し、作品解説（3～4点）
各社にて自由内覧・撮影
16時30分頃 内覧会終了

▼その他 ・設営の都合上、開会前の展示室入場はできません。

・展示室内は一部作品のみ撮影可能です。

※当日配布予定のメディア向けの撮影禁止作品マップに基づき撮影

・内覧会終了後、生中継等のご希望がある媒体は事前にご相談ください。